

- 問1 日本の気候区分において、冬にシベリア方面から吹き込む北西の季節風が日本海の上空で水分を蓄え、山脈にぶつかることで雪や雨を降らせる結果、冬の降水量が夏よりも多くなる地域を何と呼びますか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 中央高地の気候                      2. 瀬戸内の気候                      3. 日本海側の気候                      4. 太平洋側の気候
- 
- 問2 富山県砺波市などの散村地域において、1960年代には曲線状で細かく入り組んでいた道路が、1990年代後半には直線状の道路へと再整備されました。このような土地基盤の整備を中心となって進めた事業の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 地方創生整備事業                      2. 国土利用計画事業                      3. 高度経済成長事業                      4. 農業構造改善事業
- 
- 問3 富山県で発生したイタイイタイ病をはじめとする四大公害病が社会問題となったことを背景に、1967年に制定された環境対策の基礎となる法律はどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 資源有効利用促進法                      2. 環境基本法                      3. 公害対策基本法                      4. 男女共同参画社会基本法
- 
- 問4 新潟県の小千谷ちぢみや石川県の輪島塗など、北陸地方において伝統的な手仕事による産業が古くから発展した理由として、この地域の自然環境と当時の人々の生活との関連を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 夏の高温多湿な気候を利用して原料となる植物を大規模に栽培し、一年中安定して生産活動を行える環境があったから                      2. 冬は積雪が多く屋外での農作業が困難になるため、その時期の安定した収入を求めて屋内での副業が盛んになったから。                      3. 日本海側の港を利用して海外から安価な原料を大量に輸入し、それを加工する近代的な工業団地が早期に形成されたから。                      4. 年間を通じて降水量が少なく乾燥した気候が、漆器の乾燥や布の織り上げに非常に適していたから。
- 
- 問5 東海工業地域に属する静岡県では、自動車やオートバイなどの生産が非常に盛んです。県の製造品出荷額において、24パーセント以上の最も高い割合を占めている産業分類を選択肢から選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 電気機械器具製造業                      2. 輸送用機械器具製造業                      3. 化学工業                      4. 情報通信機械器具製造業
- 
- 問6 愛知県の工業の特色について、製造品出荷額の構成比のデータから読み取れる傾向として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 特定の産業に偏ることなく、金属、機械、繊維などがバランスよく生産されている。                      2. 石油・石炭製品や化学工業といった重化学工業の割合が最も高く、臨海部にコンビナートが形成されている。                      3. 広大な農地を背景に、食料品工業が製造品出荷額の第1位を占めている。                      4. 自動車を中心とした輸送用機械の割合が圧倒的に高く、出荷額全体の5割を超えている。
- 
- 問7 近代日本の長野県において、製糸業が地域の主要な産業として発展した背景や地理的要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 冷涼な気候を利用した茶の栽培が盛んになり、輸出用の茶葉を加工する拠点として発達したから。                      2. 鉄道網の整備により、日本海側から運ばれる石炭を燃料とした重化学工業が内陸部で発展したから。                      3. 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。                      4. 外国から輸入した安価な綿花を加工し、大量の綿織物を輸出するための大規模な工場が集まったから。
- 
- 問8 中部地方には、日本の屋根と呼ばれる標高3000メートル級の山々が連なる地域があります。このうち、北陸新幹線の福井駅から軽井沢駅へと向かう路線の近傍に位置し、「北アルプス」の別名でも知られる険しい山脈の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 木曽山脈                      2. 赤石山脈                      3. 日高山脈                      4. 飛騨山脈
- 
- 問9 中部地方の日本海側に位置する都市について説明した次の文章のうち、あてはまる都市はどれか。「日本一の長さを誇る信濃川の河口に位置する港町であり、北陸地方ではじめて政令指定都市に指定された。」 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 新潟市                      2. 富山市                      3. 金沢市                      4. 福井市
- 
- 問10 日本の気候区分において、日本海側の気候に見られる冬の様子と、それが人々の生活に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 日本海を渡る北西の季節風の影響で積雪が多く、冬の農作業が制限されるため、古くから冬の間の労働力を生かした産業が発達した。                      2. 南東の季節風が山脈を越えて乾いた風として吹き込むため、冬でも乾燥した晴天が続く、屋外での作業が効率的に進められた。                      3. シベリア高気圧からの風が山脈に遮られてフェーン現象を引き起こすため、冬でも気温が高く、農作物の成長が早まった。                      4. 対馬海流の影響で冬でも非常に温暖であり、雪が降らないため、二毛作による農業が盛んに行われた。
- 
- 問11 北陸地方の地図上の形状を確認すると、日本海に向かって北側に「能登半島」が大きく突き出している特徴的な地形が見られます。この半島を有する県はどこですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 石川県                      2. 新潟県                      3. 富山県                      4. 福井県
- 
- 問12 中部地方で見られる農業の特色について、その背景や理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 新潟県では、内陸の乾燥した気候を活かして、畜産と野菜の産出額が米を大きく上回っている。                      2. 長野県では、冬の積雪が少ないことを活かして、工芸作物を中心とした農業産出額が最大となっている。                      3. 山梨県では、盆地周辺の傾斜地や扇状地の水はけが良いことを活かして、果実の産地形成が進んでいる。                      4. 愛知県では、都市部から遠い立地を活かして、大規模な米の産地形成が他の作物よりも優先されている。
- 
- 問13 長野県において、リンゴやブドウといった果樹栽培が盛んに行われている理由として、この地域の気候の特色を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. 内陸部特有の、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候を活かしているため                      2. 一年を通じて温暖で、黒潮の影響により冬でも霜が降りにくい気候であるため                      3. 梅雨や台風の影響を強く受け、年間を通じて非常に降水量が多い気候であるため                      4. 季節風の影響で冬の降雪量が多く、雪解け水が豊富なため
- 
- 問14 岐阜県などの林業が盛んな地域では、人工林の管理において、立木の一部を伐採して樹木の間隔を広げる作業が行われます。日光が地面に届くようにすることで、残された木を健全で大きな木に育てるために行われるこの作業の名称として正しいものを選びなさい。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 植林                      2. 皆伐                      3. 間伐                      4. 下刈り
-